

文化的景観『田染荘小崎の農村景観』  
追加選定記念シンポジウム

# 世界で輝く 田染荘の 景観と里山農業

平成28年

■日時 **11月27日** 日 13:30~16:40

■会場 **豊後高田市役所2階 コスモスホール**

■プログラム

●記念講演「日本の文化的景観 –各地の話題から–」

市原富士夫氏（文化庁記念物課調査官）

●パネルディスカッション

「文化的景観追加選定×世界農業遺産  
田染荘小崎がもっと輝くために」

コーディネーター：飯沼賢司氏（別府大学教授）

パネリスト：市原富士夫氏（文化庁記念物課調査官）

中山昭則氏（別府大学教授）

蔵本 学氏（荘園の里推進委員会）

河野 潔氏（豊後高田市教育委員会教育長）

**入場無料**



**主催** 豊後高田市 豊後高田市教育委員会

**共催** 別府大学

**後援** 大分県 大分県教育委員会 国東半島宇佐地域世界農業遺産推進協議会 大分合同新聞社  
NHK大分放送局 OBS大分放送 TOSテレビ大分 OAB大分朝日放送

お問い合わせ先／豊後高田市教育委員会文化財室 ☎0978-53-5112



文化的景観『田染荘小崎の農村景観』追加選定記念シンポジウム

# 世界で輝く 田染荘の景観と里山農業

## ■ 田染荘小崎の新たな魅力とシンポジウムのねらい

平成28年10月3日、中世の景観を色濃く残す国の重要文化的景観「田染荘小崎の農村景観」の里山エリアが正式に追加選定されました。

追加選定された地区には、江戸時代に造られた巨大なため池、多数のイゼ、圃場の跡地を利用したクヌギ林・ホダ場があり、田染荘小崎の農業の根幹を支える重要な場所です。また、愛宕社・奥愛宕社・三嶋社などの神社をはじめ、岩屋・堂様・先祖墓も、田染荘小崎の人々を精神面から支えています。



(ヤマノクチイゼ)



(空木池)



(奥愛宕社参道)

今回は「文化的景観の追加選定」をテーマに、田染荘小崎の農村景観の新たな魅力を多くの人に知ってもらうとともに、「世界農業遺産」でも注目される田染荘小崎が世界を舞台に、もっと輝くための取組みについて考えます。



## ■ プログラム

- |             |   |
|-------------|---|
| 13:00~      | 受付開始  |
| 13:30       | 開会  |
| 13:30~13:45 | 主催者代表あいさつ<br>来賓あいさつ   |
| 13:45~14:00 | 田染荘小崎 空撮映像上映  |
| 14:00~14:20 | 報告  |
| 14:20~15:00 | 記念講演 市原富士夫氏（文化庁記念物課調査官）<br>演題「日本の文化的景観 - 各地の話題から -」   |
| 15:00~15:10 | 休憩  |
| 15:10~16:40 | パネルディスカッション<br>テーマ「文化的景観追加選定 × 世界農業遺産<br>田染荘小崎がもっと輝くために」<br>コーディネーター：飯沼賢司氏（別府大学教授）<br>パネリスト：市原富士夫氏（文化庁記念物課調査官）<br>中山昭則氏（別府大学教授）<br>蔵本 学氏（荘園の里推進委員会）<br>河野 潔氏（豊後高田市教育委員会教育長） |
| 16:40       | 閉会  |

### 講師紹介

市原 富士夫 氏

【文化庁記念物課調査官】

東京大学工学部都市工学科卒。文化庁入庁後、ユネスコ世界遺産センター勤務を経て、現在は文化的景観担当調査官。

